

令和3年度 7月号

令和3年 6月30日発行
横浜市立東汲沢小学校

“輝け！ひぐみっ子” だより

～東汲沢小学校教育目標「学びあい 高めあい まちとともにあゆむ ひぐみっ子」～

☎861-5531 <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/higashigumisawa/>

ひぐみの力に

副校長 大島 恵子

空の青さが夏らしく輝きを増す季節となりました。ひぐみの庭には、子どもたちが育てているミニトマトやナスなどの夏野菜が元気に育っています。4月に着任してから3か月、初めてのひぐみでの夏を迎えました。廊下で会った低学年の児童に「だれ?」と大声で聞かれ、少々面くらった4月に比べると、だいぶ子どもたちにも認識されつつある今日この頃かと思えます。さて、3か月過ごした東汲沢小学校について、ご挨拶もかねて書かせていただきたいと思えます。

まず、子どもたちがのびのびと学校生活を楽しんでいるという印象を受けます。ひぐみっ子には、教職員はもちろんのこと、地域の方々にも温かく見守っていただいているという安心感があるように感じます。そして、縦割り活動が充実しているからでしょうか、高学年の児童がとても頼もしく感じられます。先日行われた「ぐみの実オリエンテーリング」では、グループのリーダーとして活躍している姿をたくさん見させてもらいました。また、私は職員室にいたことが多いのですが、休み時間になると各委員会の当番活動を進めるために、高学年の児童が続々と職員室にやってきます。「〇年〇組の〇〇です。飼育小屋の掃除をするので、鍵を貸してください。」「放送をするので、放送室の鍵を貸してください。」きっと私の見えていないところでも、大勢の子どもたちがひぐみのみんなのために仕事を厭わず、活躍してくれているのでしょう。そのような上級生の姿を見て下級生も育っていく姿は、なんとも頼もしい限りです。

次に、委員の方を始めとする保護者の皆様、学援隊を始めとする地域の方々、読み聞かせや学習支援等ボランティアとしてかかわってくださる皆様、本当に多くの方に支えられて本校の教育活動が成り立っていると感じます。いつも頭が下がる思いです。本当にありがとうございます。

校長先生を始め、教職員の皆さんのエネルギー、情熱にも驚かされます。先生方は朝早くから授業の準備を進め、中休みは子どもたちと校庭を走り回り、放課後は会議に丸つけと日々フル回転です。環境整備、給食等学びの場を支えていただいている職員の皆さんも子どもたちへの愛情たっぷりに日々の業務を進めています。多忙を極める学校現場の中で、子どもたちに向けての教職員の熱い思いは手前味噌ではありますが、素晴らしいと思っています。



東汲沢小学校は、子どもたち、保護者の皆様、地域の方々、教職員のよりよい学校を作っていこうという思いにあふれています。そしてその思いが実現できているからこそ、子どもたちは安心して生き生きと学校生活を送れているのだと思います。微力ではありますが、今後最大限ひぐみの力になりたいと思えます。どうぞよろしく願います。